

野フタの携帯をプロデュース！！

「携帯についての KJ法的なアプローチ」

チーム C

森本哲哉
小路光夫
村嶋節子
村上 徹
岡本弘之

準備

- 小道具

カード(小さく切った紙とセロハンテープ)

ホワイトボード

筆記用具

本時の指導案

目標

- 情報ツールとしての携帯電話の特性の理解
- 意見をまとめる方法の体験と理解

導入

- テーマについて
携帯電話のいい点と悪い点について
必ず両方とも書くように
- 作業内容の指示
各自5枚以上（いい点と悪い点それぞれ）
グループ分けについてはまだ言わない

作業1(個人作業)

- 携帯のいいところ(5分)
例を示す:いつでもどこでも
- 携帯の悪いところ(5分)
例:料金が高い

作業2(グループ作業)

- グループ分け
- 各グループでの作業内容の提示
- 記入したカードを整理・分類
- 発表の準備

発表

- (各3分)

まとめ

- 各班の発表を聞いた後で
各自で「**携帯についての考察**」を記入

評価

- 発表の内容・・・よく分析できているか
チームワーク
- 相互評価・・・他のグループの発表について
コメントを書かせる
- 考察の記入

C班(メンバー)

- 小路光夫
- 森本哲哉
- 村嶋節子
- 岡本弘之
- 村上 徹